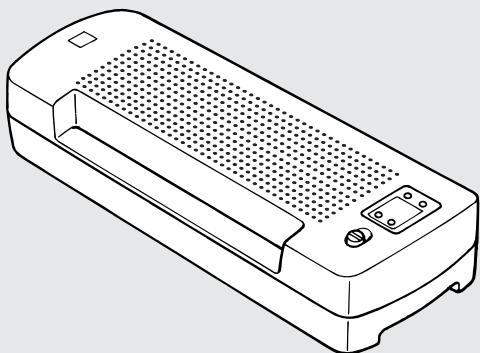


MS_■パウチ HE-320SFJ 取扱説明書

● もくじ

安全上のご注意	2~4
各部の名称とおたらき	5~6
ご使用方法	7
ご使用上の注意	7~8
お手入れ	8
消耗品について	
こんなときは	9
保証規定	10
製品仕様	



■このたびは、MS_■パウチをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

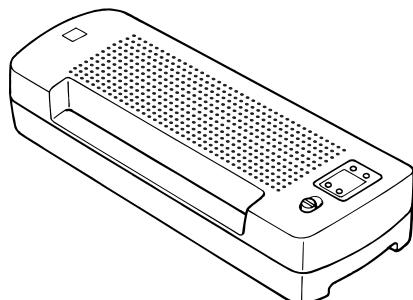
MS_■パウチは皆様に安心してご使用いただけますよう安全性を第一に設計し、製作いたしております。なおご使用前には、この取扱説明書をよくお読みいただきいつまでもご愛用くださいますようお願い申しあげます。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

内容物の確認

下記のとおり、製品本体および付属品が同梱されていることを確認してください。

- 製品本体 1台
- 取扱説明書（保証書付き） 1部
- お試し用 パウチフィルム A3サイズ 2枚
- A4サイズ 2枚
- クリーニングペーパー 1枚
- <MSパウチのご使用上のご注意> チラシ 1枚

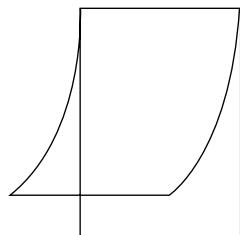
製品本体



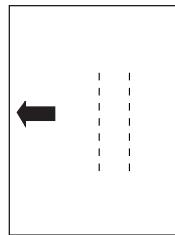
取扱説明書



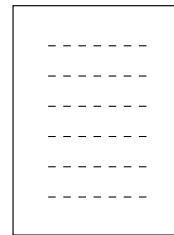
お試し用パウチフィルム



クリーニングペーパー



<MSパウチのご使用上の注意>
チラシ



安全上のご注意

この取扱説明書及び製品では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



○ 注意事項を示します。

図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は規制、要請事項を示します。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△ 警告

1. 乳幼児・お子様はけがをするおそれがありますので近づけないでください。

内部にヒーターがあり、思わぬ事故のおそれがあります。



2. お子様だけで使わせたり幼児の手の届くところでは使わないでください。

やけど・感電・けがをするおそれがあります。



3. 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。

またタコ足配線をしないでください。

火災・感電のおそれがあります。



4. この機器を分解しないでください。

内部にはヒーターなどがあり、やけど、けがのおそれがあります。



⚠ 警告

5. 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、
重い物を乗せたり、引っ張ったりしないでください。

電源コードをいため、火災・感電のおそれがあります。



6. 万一、発熱したり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態
のまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。

すぐに電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて
ください。その後販売会社（あるいは保守・サービス会社）にご連絡
ください。



7. 万一、異物<金属片、水、液体>が機器の内部に入った場合は、まず
本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売
会社（あるいは保守・サービス会社）にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。



8. この機器を改造しないでください。

火災・感電のおそれがあります。



9. 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電のおそれがあります。



10. 投入口や排出口に絶対に手や棒などを入れないでください。

内部にヒーター、ローラーがあり、けがの原因となることがあります。



11. 髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレス
レット、時計のチェーンなどを投入口にたらさないで
ください。

引き込まれてけがの原因になることがあります。



⚠ 注意

1. 本製品の上、及び下に熱に弱いものを置かないでください。
変色、破損のおそれがあります。



2. 本製品の掃除にベンジン、シンナーなどの可燃性溶剤や可燃性スプレーを使用しないでください。

後で電源を入れたときに引火するおそれがあるほか、本体の変色のおそれがあります。



3. ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



4. 冷暖房のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。

火災・感電・故障の原因となることがあります。



5. 直射日光の当たる場所で使用しないでください。

火災・故障の原因となることがあります。



6. この機器を移動させる時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



7. 作業が終了した時は、電源を切ってください。また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災の原因となることがあります。



8. 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。

コードの断線による火災の原因となることがあります。



9. 植物、生き物、食べ物、布類、金属、液体などをパウチしないでください。
火災のおそれがあります。



10. 本製品はパウチ以外の用途には使用しないでください。
事故のおそれがあります。



各部の名称とはたらき

図1. 全体図

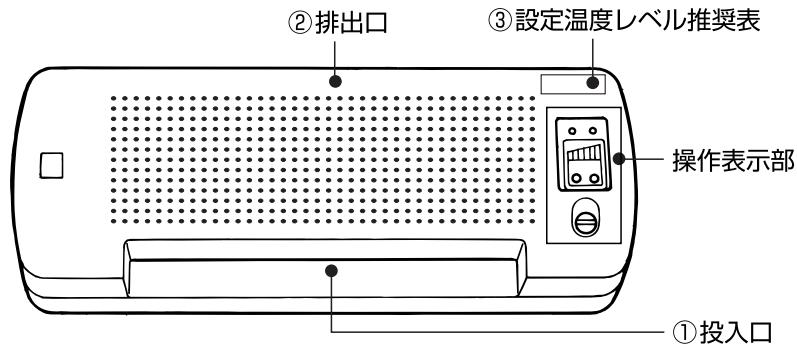


図2. 操作表示部

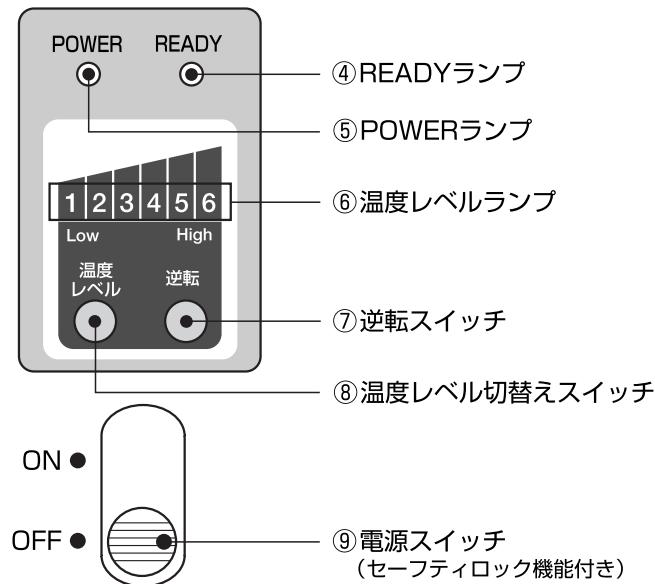
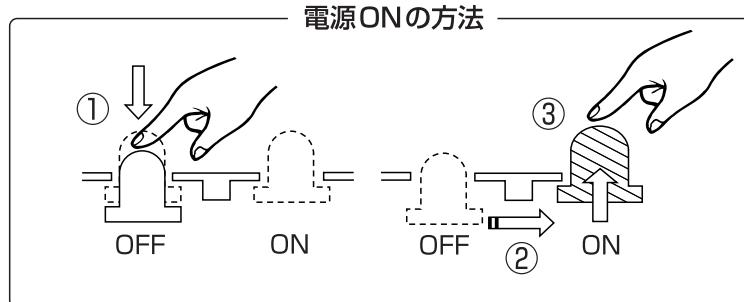


図3. 設定温度レベル推奨表

温度レベル	1	2	3	4	5	6
フィルム厚(μ)	100	100	150	150	100	150
台紙	コピー用紙	カタログ用紙	コピー用紙	カタログ用紙	厚紙	厚紙

①投入口	フィルムをここから投入します。
②排出口	パウチしたフィルムがここから排出されます。
③設定温度レベル推奨表	使用するフィルムに合わせて、パウチするときの温度推奨レベルが6段階に表示されています。
④READYランプ	フィルム投入可能な状態のときに点滅から点灯に変わります。
⑤POWERランプ	電源スイッチをONにするとPOWERランプが点灯します。
⑥温度レベルランプ	現在設定している温度レベルの数字が点灯します。 温度レベルは1→2→3→4→5→6→1の順に変わります。
⑦逆転スイッチ	このスイッチを押している間、ローラーが逆転します。 フィルムがジャミングしたとき、斜めに誤挿入したときなどにご使用ください。
⑧温度レベルスイッチ	このスイッチで温度レベルを6段階に変更出来ます。このスイッチを押すと温度レベルは1→2→3→4→5→6→1の順に変わります。 (温度レベルは設定温度レベル推奨表をご参照下さい) なお投入されるフィルムの材質の違いによって仕上がりが異なる場合があります。 その場合は設定温度を調整してください。
⑨電源スイッチ (セーフティロック機能付き)	電源をON・OFFします。 電源をONにする場合は、電源スイッチを下に押しながらON側にスライドさせてください。 OFFにする場合は、電源スイッチをそのままOFF側にスライドさせてください。下図をご参考ください。 (この機能は子供が誤って操作をしないようにするためのセーフティロック機能です。)



ご使用方法

1. 平坦でぐらつかない場所に置いてください。
2. 100Vのコンセントに電源プラグを完全に差込んでください。
3. 電源スイッチを【ON】側にスライドさせてください。
(詳しくは6ページ⑨をご覧ください。)
4. ご使用になる原稿、パウチ厚に合わせて【温度レベル切替えスイッチ】で温度レベルを設定してください。
温度レベルは設定温度レベル推奨表を参考ください。
5. 約5分で予熱され、READYランプが点滅から点灯に変わります。
6. READYランプが点灯してから、パウチしたい原稿をはさんだパウチフィルムを投入口の中央からまっすぐに投入してください。
7. 連続してパウチするときは前に投入したフィルムが完全に排出口から排出されてから次のフィルムを投入してください。
8. 排出口からフィルムが排出されない場合、またパウチ加工を途中で中止したい場合は逆転ボタンを押してフィルムを投入口から取り出してください。
9. 使用後は電源スイッチを「OFF」にしてください。
なお、ローラーの損傷を防ぐ為に、内部温度が下がるまでファンが回転しクリーニングを行います。ファンが停止したらプラグを抜いてください。

ご使用上の注意

1. 原稿に合った大きさのフィルムでパウチしてください。
カットしたフィルムの投入は故障の原因となります。
2. 必ずパウチフィルムはシールされた側（接合部）から投入してください。
3. 片面のみのパウチは行わないでください。
4. パウチフィルムを斜めに投入しないでください。
フィルムが詰まりトラブルの原因となります。

5. 原稿をはさまないで、パウチフィルムだけで投入しないでください。
6. 貴重品・複製不可能なものはパウチしないでください。
7. インクジェットプリンターにより印刷された印刷物は十分に乾燥させてからパウチしてください。
8. パウチフィルムと合わせて厚さが0.7mm以上になるものは投入しないでください。
9. 必ずMSパウチフィルムを使用してください。
パウチフィルムの特性が合わないとトラブルの原因となることがあります。
10. パウチ以外の用途に使用しないでください。

お手入れ

ローラーの掃除方法

- パウチ加工が終了しましたら、ローラーを清掃するために、同梱のクリーニングペーパーを投入口より入れてください。
- クリーニングペーパーに糊などの汚れがつかなくなるまでこの作業を数回繰返してください。
- ローラーが汚れていますと、パウチフィルムが製品本体に巻き込まれる原因となりますので、パウチ加工後は必ずクリーニングを行ってください。
- クリーニングペーパーが無いときは、厚手の紙を代用してください。
ただし、印刷や、特殊な処理をした紙は使用しないでください。

製品本体の掃除方法

(電源プラグを抜いてから、お手入れしてください)

- 乾いたやわらかい布でふき取り、製品の汚れを落としてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、その後乾いた布でふき取ってください。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類ではふかないでください。



消耗品について

消耗品については下記ホームページでご案内させて頂いております。

<http://www.meikoshokai.co.jp/>

こんなときは

不具合現象	原因・対策
電源が入らない ローラーが回らない	<ol style="list-style-type: none">1. 電源プラグをコンセントに差込んでいますか? ⇒電源プラグをコンセントに差込んでください。2. POWERランプが点灯されていますか? ⇒電源スイッチをONしてください。
READYランプが 点灯しない	<ol style="list-style-type: none">1. 予熱中ではありませんか? ⇒設定温度になるまで約5分かかります。2. 室温が低い部屋、または温度が低い屋外で使用していませんか? ⇒予熱時間は使用場所の環境温度により変化します。
フィルムが詰まる 気泡が発生する	<ol style="list-style-type: none">1. 下記の原稿を使っていませんか?<ul style="list-style-type: none">•湿った紙•折れた紙•カールした紙•凸凹のある紙⇒きれいな紙を使用してください。2. 紙以外の材質を投入していませんか?<ul style="list-style-type: none">•金属•ガラス•プラスチック⇒紙以外投入しないでください。3. 温度設定は適正ですか? ⇒フィルムに合った厚み設定で使用してください。
フィルム表面に筋状 の汚れが発生する	<ol style="list-style-type: none">1. ローラーが汚れていませんか? ⇒8ページ「ローラーの掃除方法」に従いローラーを掃除してください。

上記の対策を行っても不具合が解決しない場合は修理窓口までご連絡ください。

《修理窓口》明光フィールドサービス株式会社
TEL 03-5994-1611

保証規定

1. 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において故障した場合は、無料修理いたします。
2. 次のような場合は保証期間中でも有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、その他、天災地変などによる故障及び損傷。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

◆修理、サービスのご用命のときは保証書をご提示ください。

◆ご使用の際は取扱説明書をよく読んでからお使いください。

製品仕様

商 品 名 ・ 型 式	MSパウチ HE-320SFJ
大きさ (W×D×H) (mm)	550×205×115
投 入 口 幅 (mm)	330
最 大 パ ウ チ 厚 (mm) (フィルム厚+原稿)	0.7
対応フィルム厚 (μm)	100・150
パウチ速度 (mm/min)	660／800 (50Hz／60Hz)
使 用 口 一 ラ ー 数	4
ウォームアップタイム (分)	約5分
重 量 (kg)	6.5
電 源	AC100V 50Hz／60Hz
定 格 消 費 電 力 (W)	700